

筑波大学大学院 人文社会科学部 哲学・思想専攻 主催
第四回 フランス語によるフランス哲学セミナー

トマス・アケイナスによる真理論

講師 マルク・ペーターズ (ブリュッセル自由大学哲学科教授)

司会 津崎 良典 (筑波大学人文社会系准教授)

日時 二〇一七年三月二〇日(月) 一五時から一八時半まで

場所 筑波大学 東京キャンパス 五五七七ゼミ室 (五階)

助成 日本学術振興会 科学研究費補助金 (研究課題番号15H03150)

マルク・ペーターズ (Marc Peeters) 氏は、ポーランドを代表する論理学者スタニスワフ・レシニエフスキの研究で世界的に知られるが、デカルト、ライブニッツ、カント、ヘーゲルといった近代の哲学者についても論文を多数発表。また二〇〇二年には、トマスの『真理論』のフランス語抄訳と注釈を、哲学界を代表するパリの老舗書肆Vrin社より刊行。

二年目を迎えた科研費基盤B研究課題「中世後期から近世初期までの(メデイタチオ)に関する国際協働による哲学史的総合研究」(研究代表者・谷川多佳子)の一環として、この訳書を中心にトマス真理論について縦横無尽にご解説頂く。初来日。

セミナーはフランス語によるが、必要に応じて逐次通訳がつく予定。事前予約不要かつ無料にて受講歓迎。お問い合わせは、津崎良典まで電子メール(tsuizaki.yoshinori.gn@u.tsukuba.ac.jp)にて。

